

第1章 博多港の港勢（令和2年）

1. 入港船舶

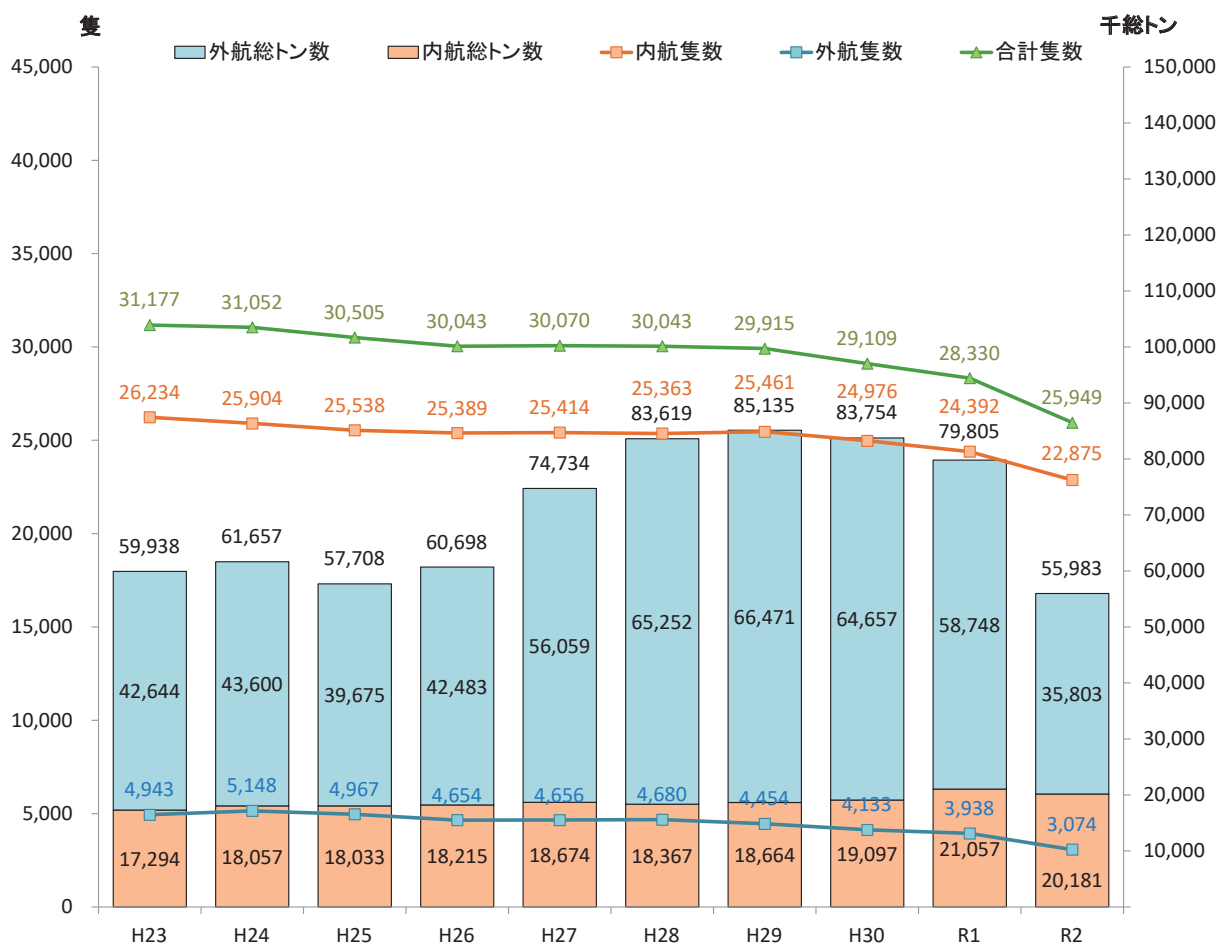
○ 入港船舶数の推移

入港船舶数は25,949隻(前年比91.6%)、総トン数は5,598万総トン(同70.2%)であった。うち、外国航路は隻数3,074隻(同78.1%)、総トン数3,580万総トン(同60.9%)、内国航路は隻数22,875隻(同93.8%)、総トン数2,018万総トン(同95.8%)であった。

(単位:隻、総トン)

区分	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	
					数量	前年比
入港隻数	30,043	29,915	29,109	28,330	25,949	91.6%
外国航路	4,680	4,454	4,133	3,938	3,074	78.1%
内国航路	25,363	25,461	24,976	24,392	22,875	93.8%
総トン数	83,619,114	85,134,616	83,754,376	79,805,066	55,983,314	70.2%
外国航路	65,252,370	66,470,908	64,657,295	58,748,120	35,802,548	60.9%
内国航路	18,366,744	18,663,708	19,097,081	21,056,946	20,180,766	95.8%

【入港船舶の推移】



2. 海上出入貨物

(1) 海上出入貨物量の推移

海上出入貨物量は、博多港全体で 3,231 万トン（前年比 92.7%）であった。うち、外国貿易は 1,862 万トン（同 91.9%）、内国貿易は 1,369 万トン（同 93.8%）であった。

（単位：トン）

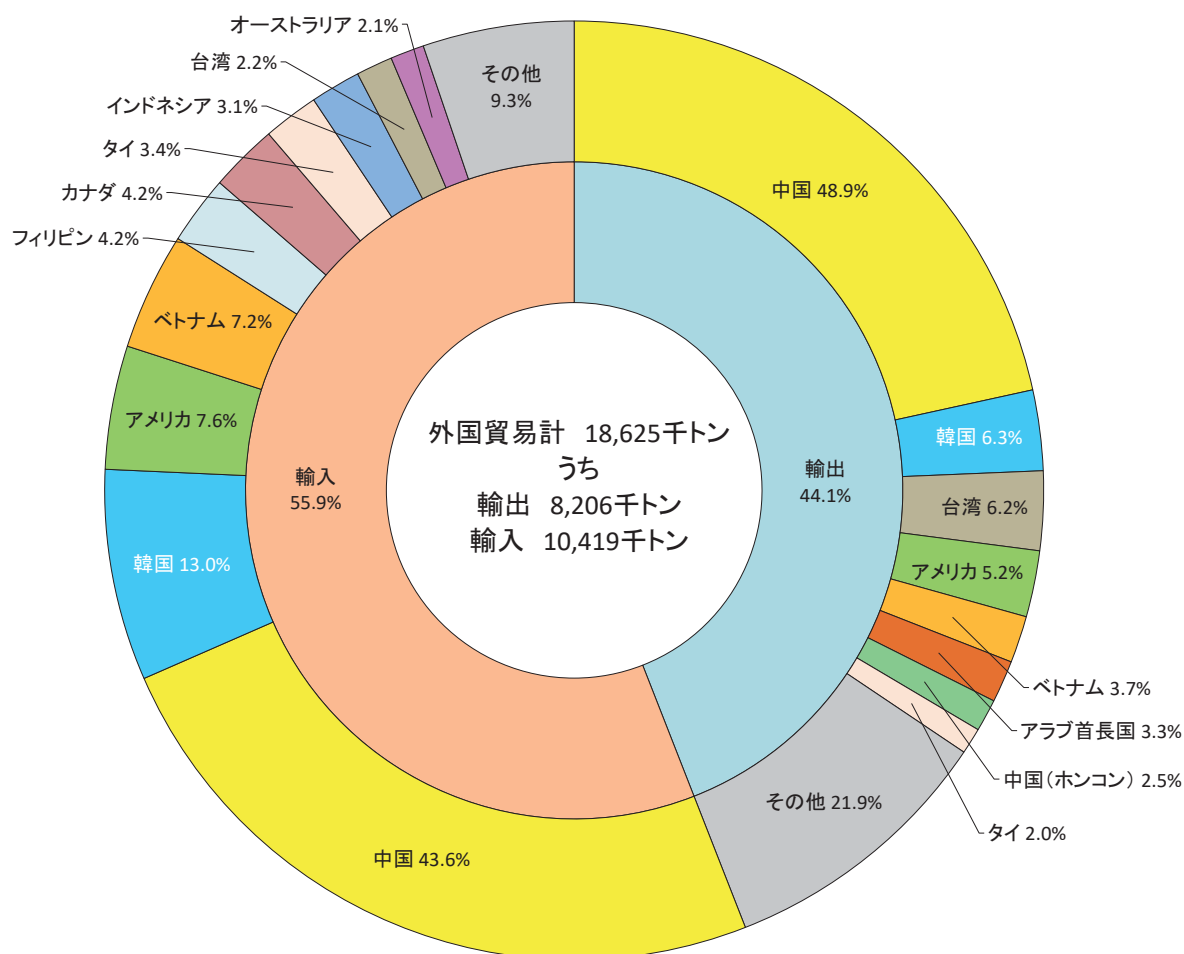
区分	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	
					数量	前年比
博多港全体	31,330,559	33,239,832	34,259,778	34,869,325	32,313,714	92.7%
輸移出	10,388,150	11,137,938	12,275,552	12,852,443	12,119,745	94.3%
輸移入	20,942,409	22,101,894	21,984,226	22,016,882	20,193,969	91.7%
うち外国貿易	17,378,961	18,795,222	19,400,872	20,275,931	18,624,587	91.9%
輸出	7,061,793	7,658,195	8,332,964	8,854,988	8,205,787	92.7%
輸入	10,317,168	11,137,027	11,067,908	11,420,943	10,418,800	91.2%
うち内国貿易	13,951,598	14,444,610	14,858,906	14,593,394	13,689,127	93.8%
移出	3,326,357	3,479,743	3,942,588	3,997,455	3,913,958	97.9%
移入	10,625,241	10,964,867	10,916,318	10,595,939	9,775,169	92.3%

【海上出入貨物量の推移】



(2) 外国貿易

① 相手国別

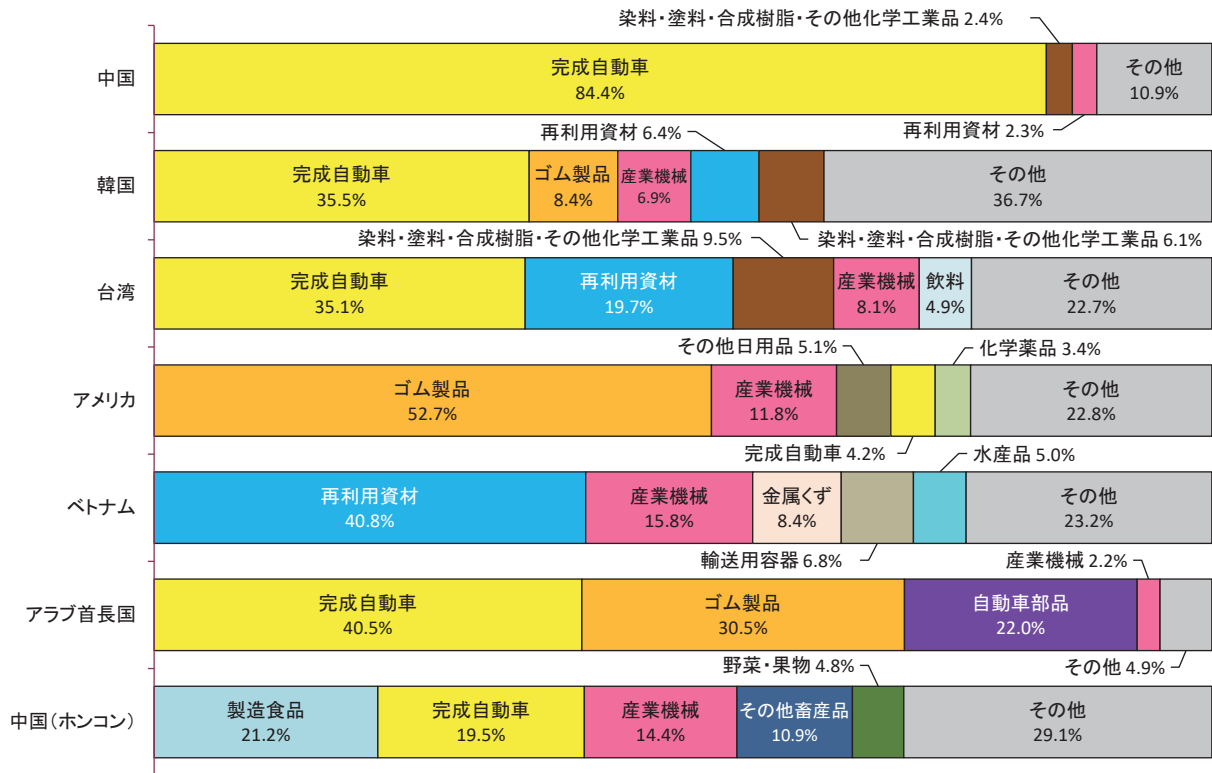


※端数処理のため、合計が100%にならない場合がある。

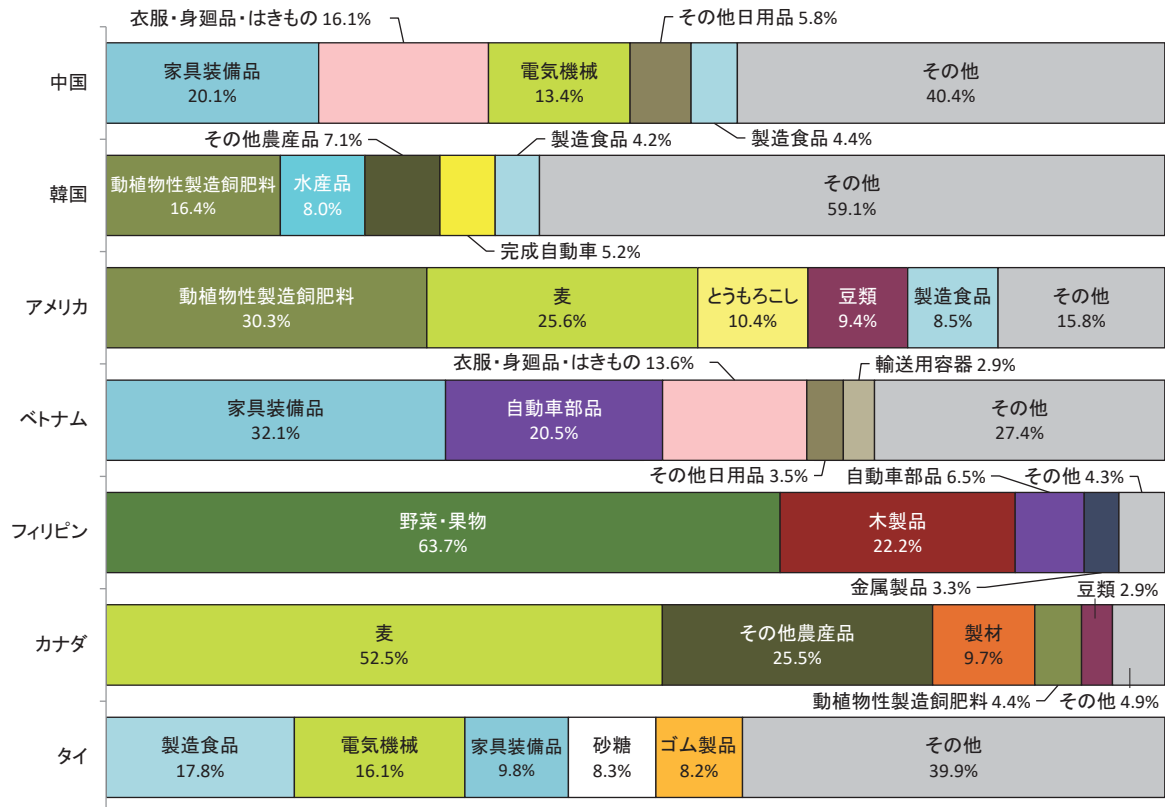
(単位:トン)

順位	輸出			輸入		
	最終船卸国	貨物量	構成比	最初船積国	貨物量	構成比
1	中国	4,016,247	48.9%	中国	4,540,560	43.6%
2	韓国	515,773	6.3%	韓国	1,355,563	13.0%
3	台湾	507,497	6.2%	アメリカ	792,291	7.6%
4	アメリカ	425,226	5.2%	ベトナム	752,691	7.2%
5	ベトナム	300,530	3.7%	フィリピン	440,692	4.2%
6	アラブ首長国	269,603	3.3%	カナダ	436,932	4.2%
7	中国(ホンコン)	207,346	2.5%	タイ	356,757	3.4%
8	タイ	167,743	2.0%	インドネシア	322,598	3.1%
9	マレーシア	151,178	1.8%	台湾	234,094	2.2%
10	フィリピン	142,402	1.7%	オーストラリア	216,838	2.1%
—	上記以外その他	1,502,242	18.3%	上記以外その他	969,784	9.3%
	合計	8,205,787	100.0%	合計	10,418,800	100.0%

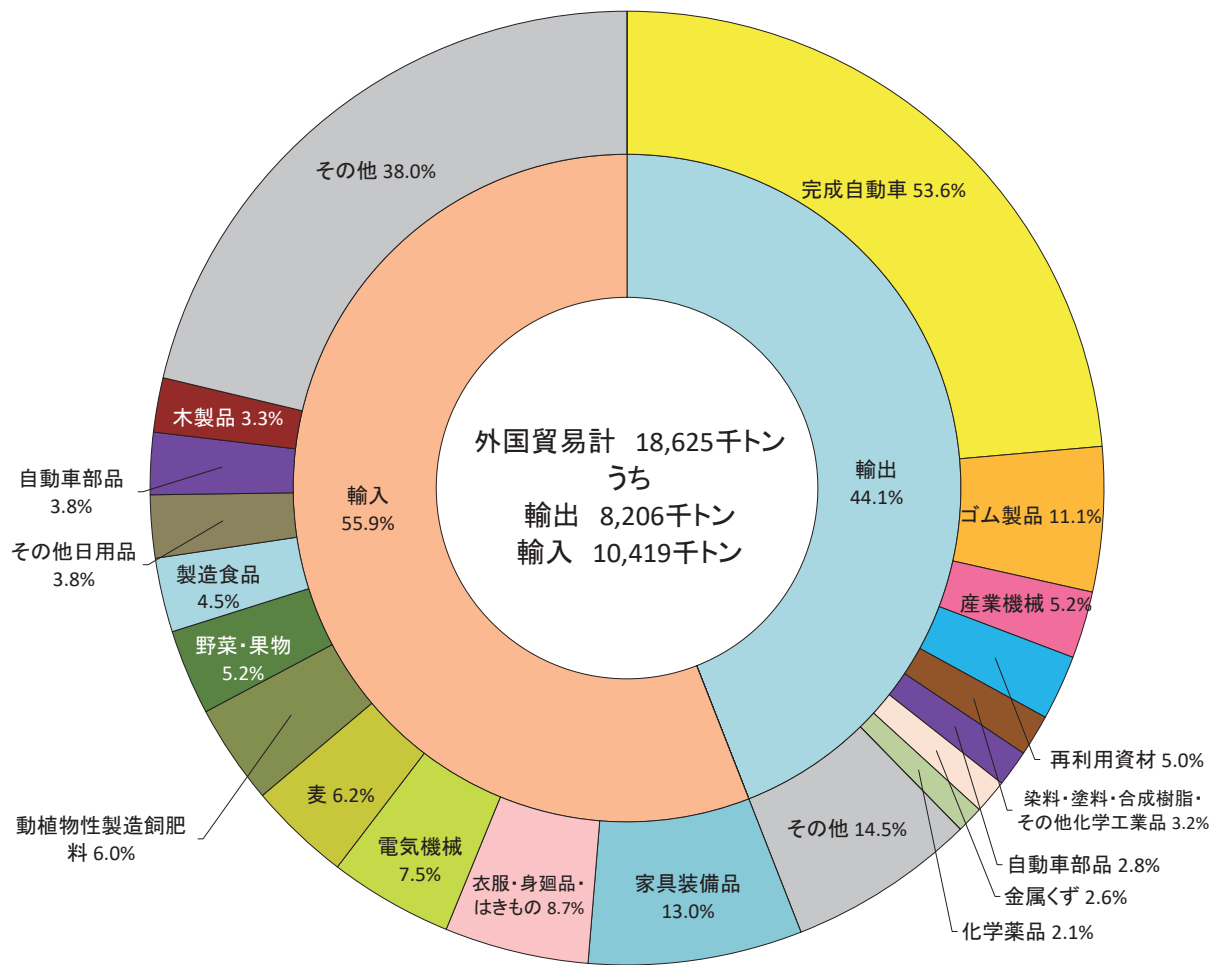
ア. 輸出



イ. 輸入



② 品種別

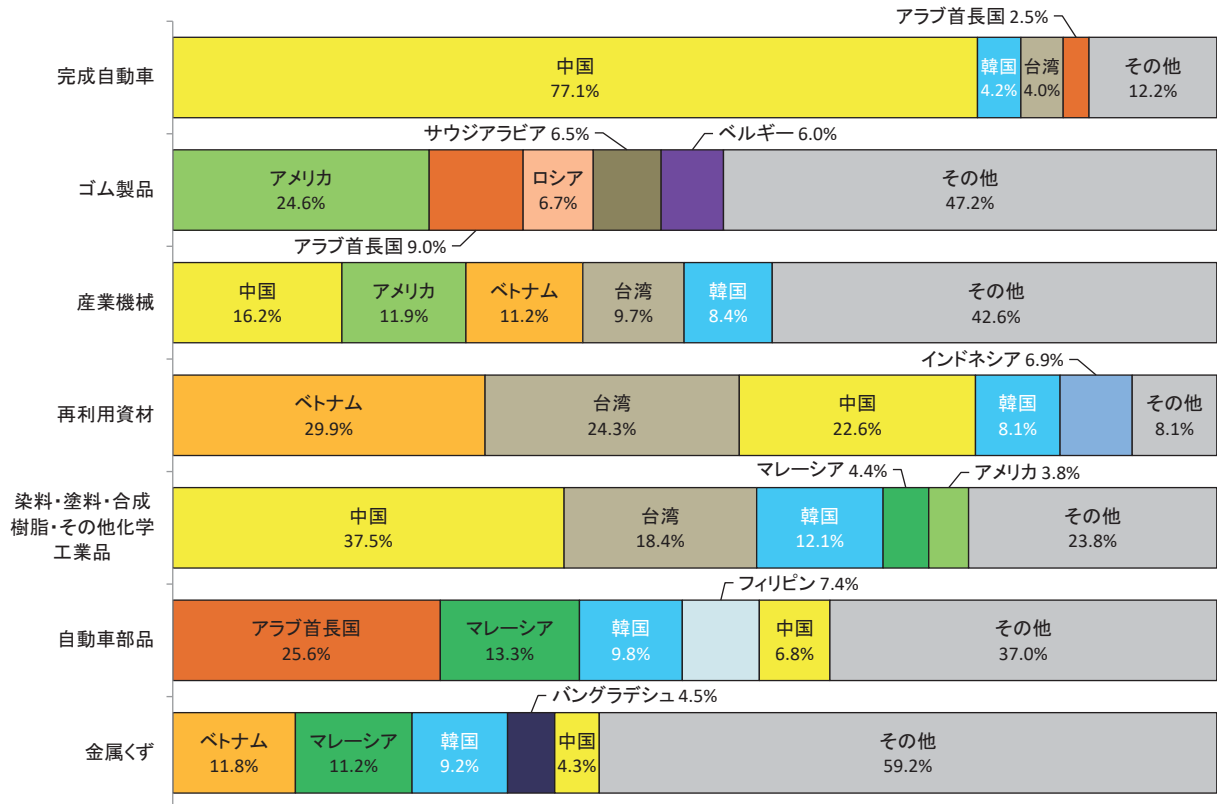


※端数処理のため、合計が100%にならない場合がある。

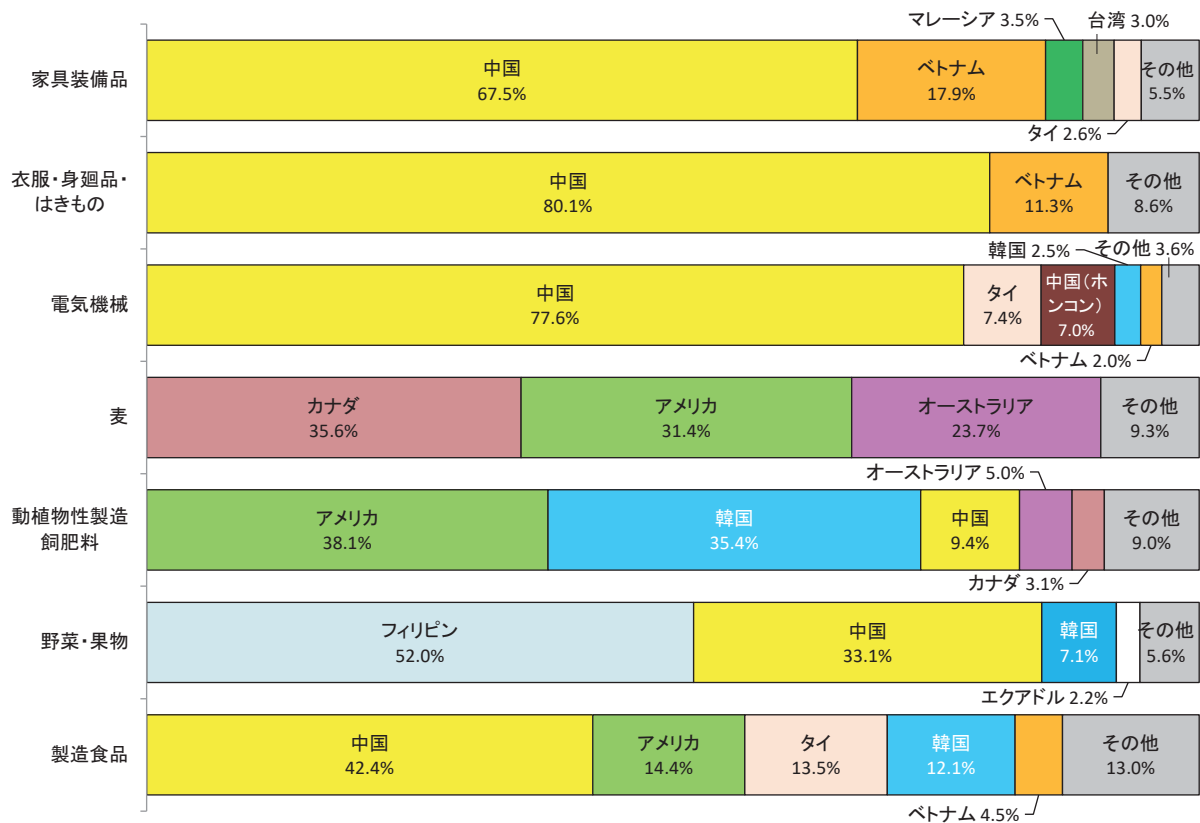
(単位:トン)

順位	輸出			輸入		
	品 種	貨物量	構成比	品 種	貨物量	構成比
1	完成自動車	4,396,035	53.6%	家具装備品	1,349,453	13.0%
2	ゴム製品	912,443	11.1%	衣服・身廻品・はきもの	910,106	8.7%
3	産業機械	423,472	5.2%	電気機械	781,743	7.5%
4	再利用資材	410,032	5.0%	麦	645,069	6.2%
5	染料・塗料・合成樹脂・その他 化学工業品	261,604	3.2%	動植物性製造飼肥料	629,646	6.0%
6	自動車部品	231,375	2.8%	野菜・果物	539,944	5.2%
7	金属くず	214,169	2.6%	製造食品	468,638	4.5%
8	化学薬品	170,064	2.1%	その他日用品	396,191	3.8%
9	輸送用容器	106,838	1.3%	自動車部品	391,127	3.8%
10	製造食品	104,448	1.3%	木製品	343,343	3.3%
—	上記以外その他	975,307	11.9%	上記以外その他	3,963,540	38.0%
	合 計	8,205,787	100.0%	合 計	10,418,800	100.0%

ア. 輸出

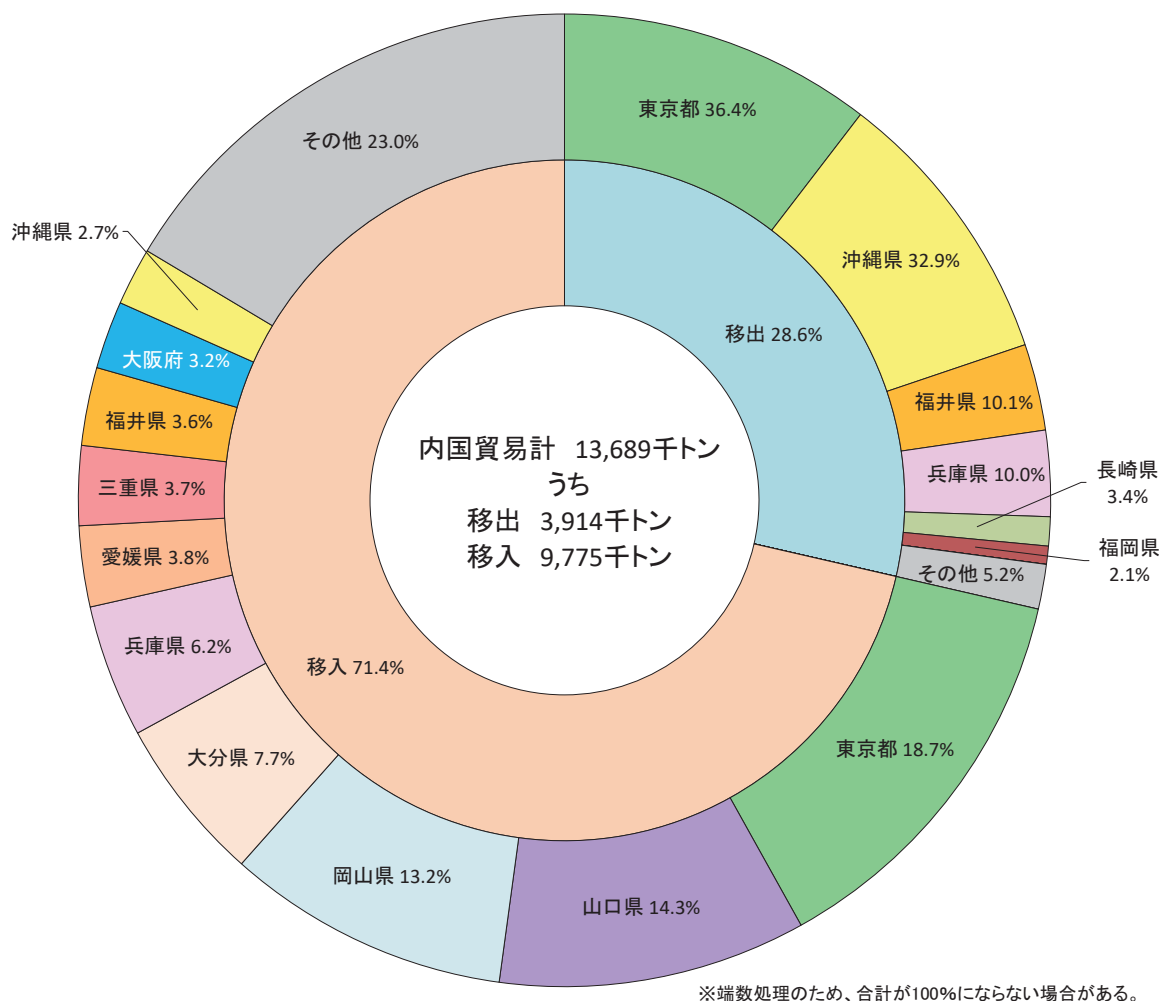


イ. 輸入



(3) 内国貿易

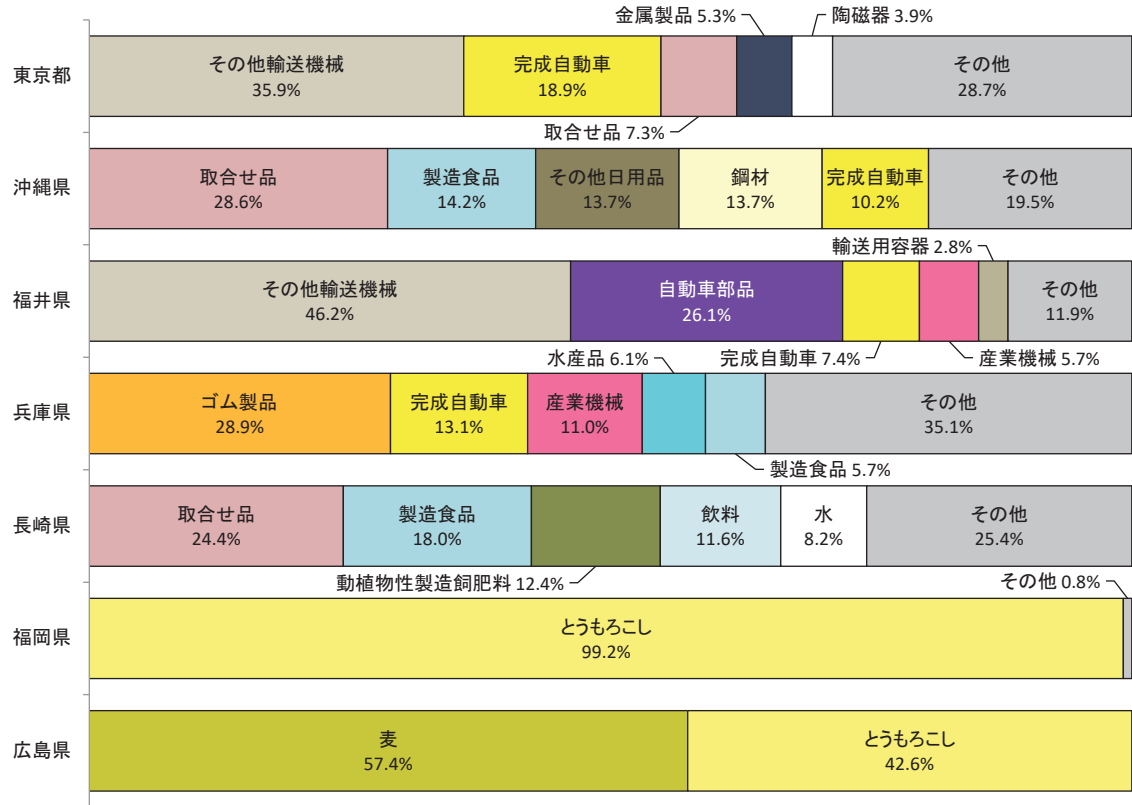
① 都道府県別



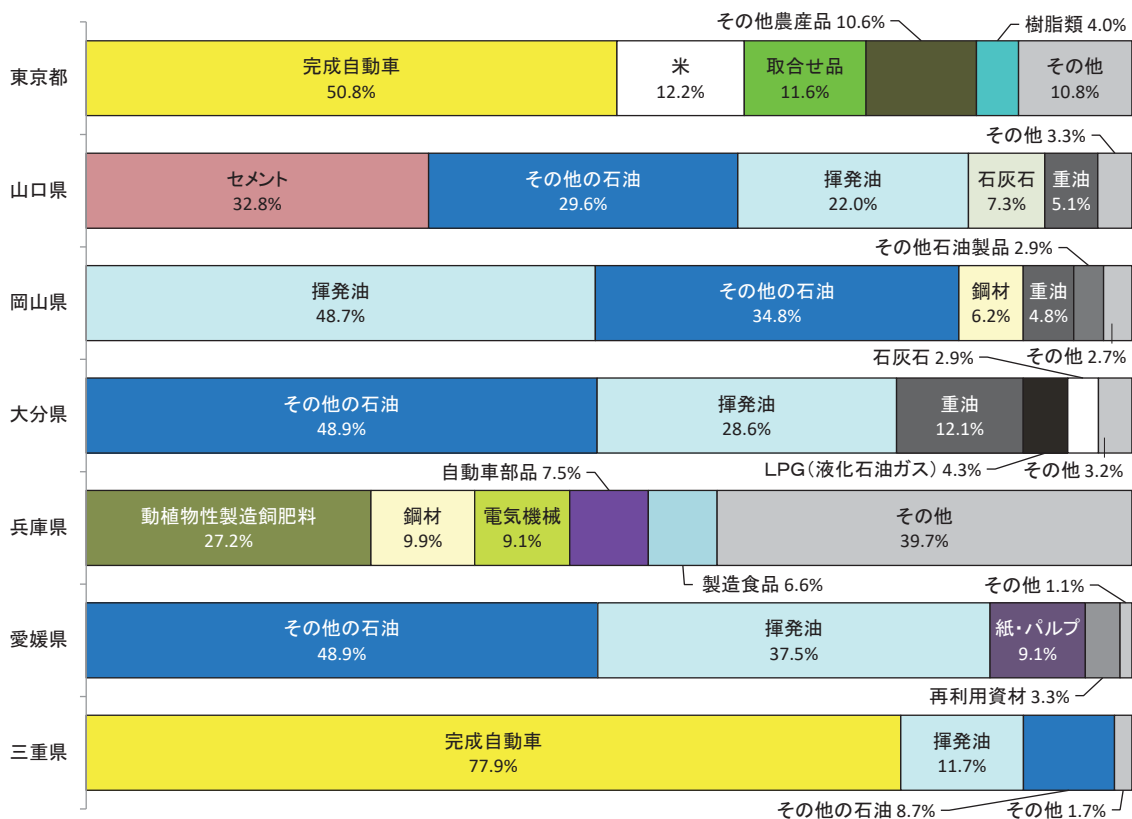
(単位:トン)

順位	移出			移入		
	仕向都道府県	貨物量	構成比	仕出都道府県	貨物量	構成比
1	東京都	1,426,358	36.4%	東京都	1,823,460	18.7%
2	沖縄県	1,286,166	32.9%	山口県	1,401,093	14.3%
3	福井県	393,374	10.1%	岡山県	1,289,592	13.2%
4	兵庫県	389,990	10.0%	大分県	751,847	7.7%
5	長崎県	132,063	3.4%	兵庫県	605,090	6.2%
6	福岡県	82,342	2.1%	愛媛県	367,705	3.8%
7	広島県	27,931	0.7%	三重県	361,397	3.7%
8	岡山県	21,297	0.5%	福井県	355,136	3.6%
9	鹿児島県	21,039	0.5%	大阪府	308,972	3.2%
10	香川県	14,077	0.4%	沖縄県	262,486	2.7%
—	上記以外その他	119,321	3.0%	上記以外その他	2,248,391	23.0%
	合計	3,913,958	100.0%	合計	9,775,169	100.0%

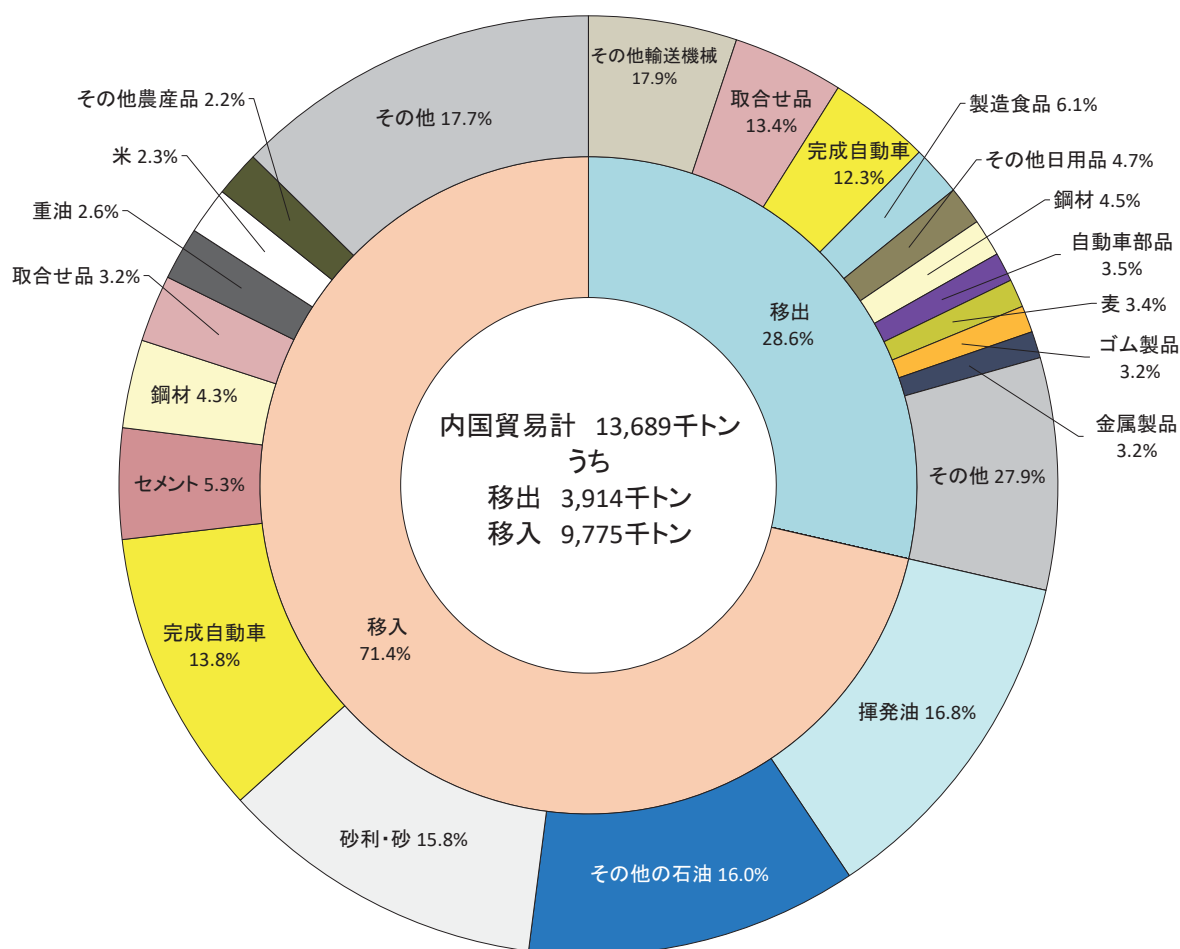
ア. 移出



イ. 移入



② 品種別

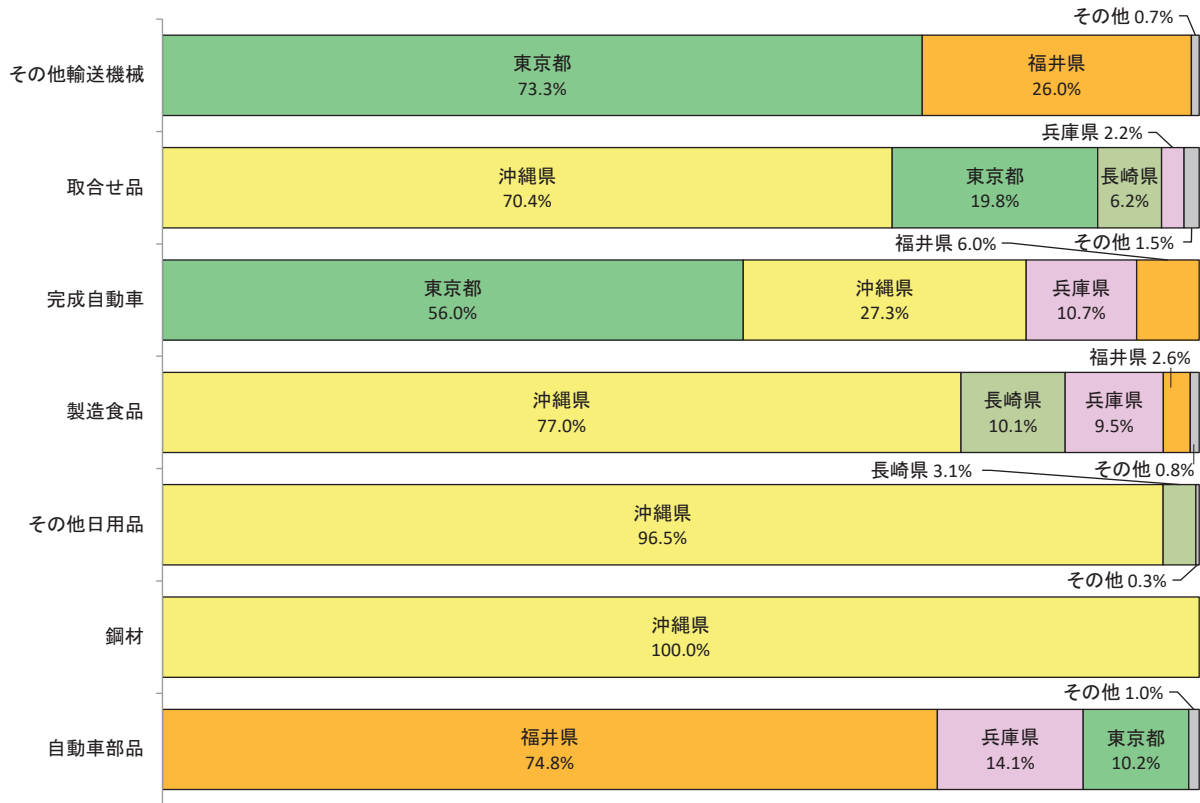


※端数処理のため、合計が100%にならない場合がある。

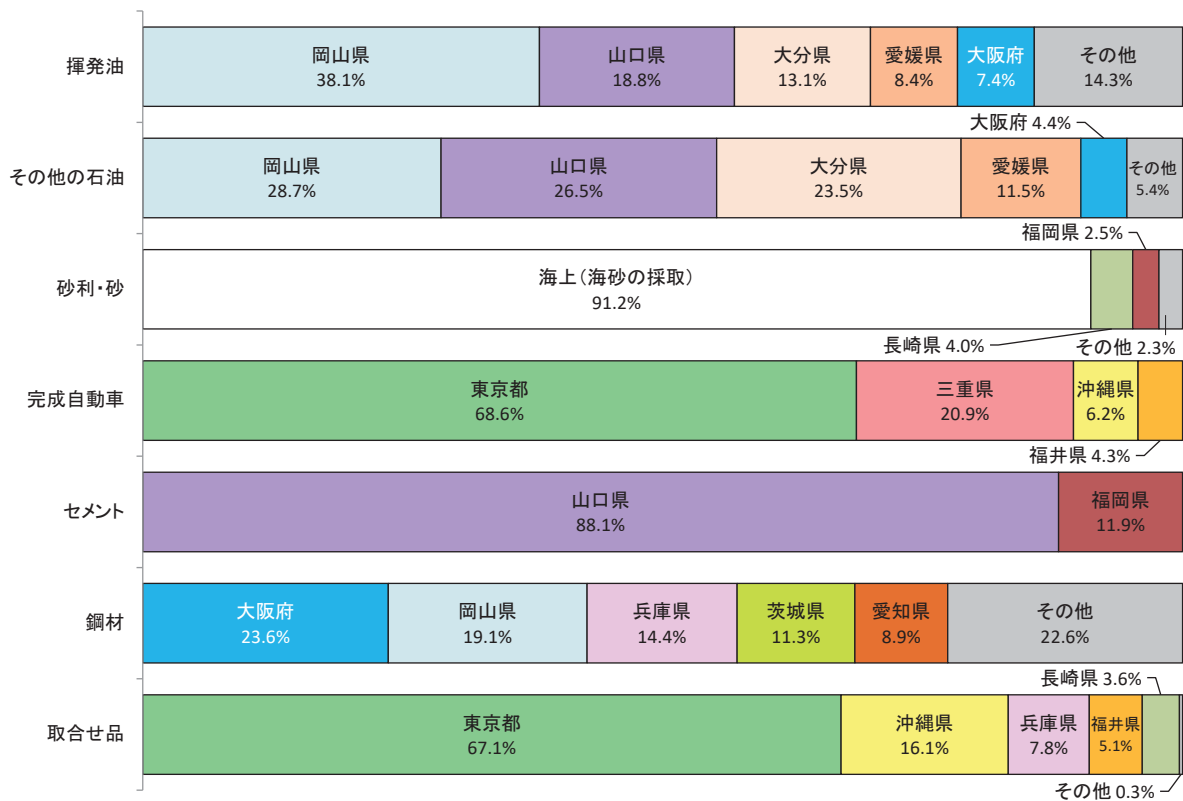
(単位:トン)

順位	移出			移入		
	品 種	貨物量	構成比	品 種	貨物量	構成比
1	其他輸送機械	699,096	17.9%	揮発油	1,646,742	16.8%
2	取合せ品	522,926	13.4%	その他の石油	1,562,903	16.0%
3	完成自動車	481,270	12.3%	砂利・砂	1,541,615	15.8%
4	製造食品	236,856	6.1%	完成自動車	1,349,201	13.8%
5	其他日用品	183,201	4.7%	セメント	521,003	5.3%
6	鋼材	176,695	4.5%	鋼材	415,886	4.3%
7	自動車部品	137,337	3.5%	取合せ品	316,244	3.2%
8	麦	132,841	3.4%	重油	249,507	2.6%
9	ゴム製品	126,006	3.2%	米	222,090	2.3%
10	金属製品	125,699	3.2%	其他農産品	215,818	2.2%
—	上記以外其他	1,092,031	27.9%	上記以外其他	1,734,160	17.7%
	合 計	3,913,958	100.0%	合 計	9,775,169	100.0%

ア. 移出



イ. 移入



3. 国際海上コンテナ

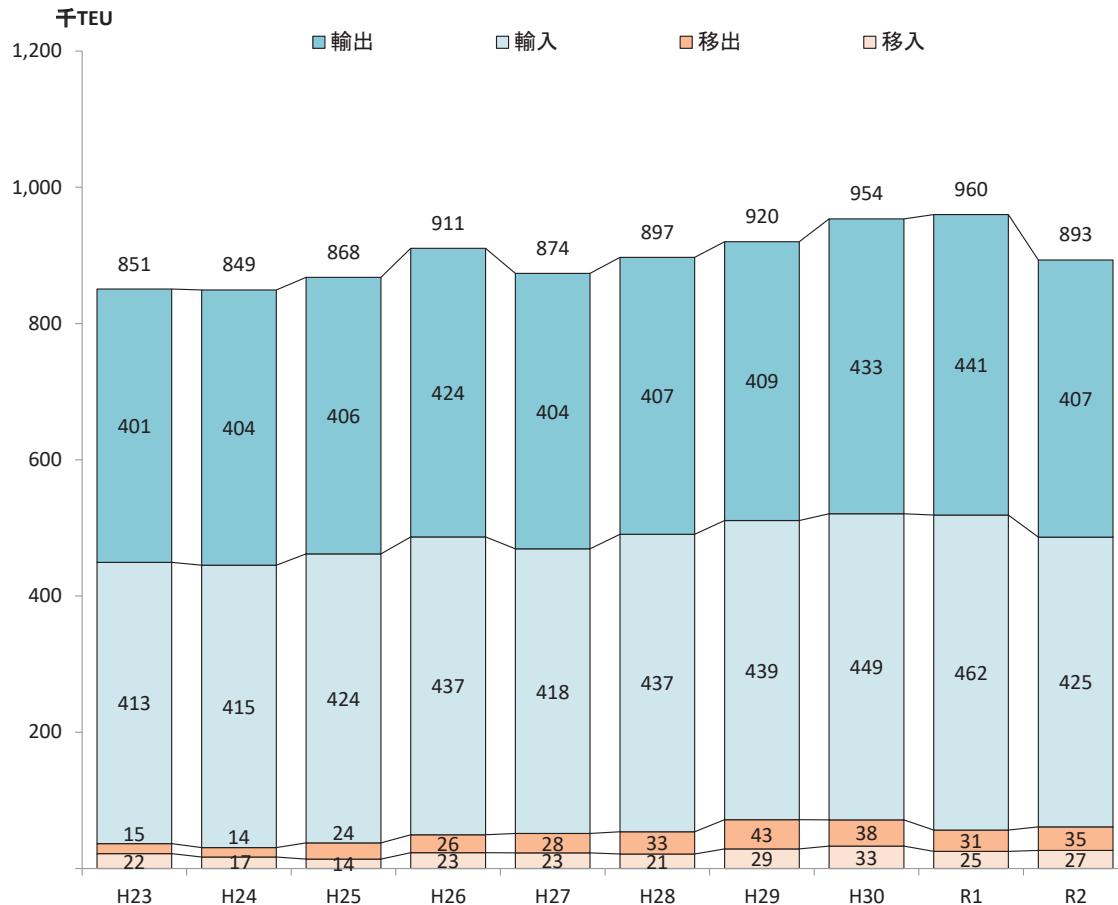
(1) 国際海上コンテナ取扱個数の推移

国際海上コンテナ取扱個数は、博多港全体で 893,301TEU（前年比 93.0%）であった。うち、外国貿易は 832,133TEU（同 92.1%）、内国貿易は 61,168TEU（同 108.2%）であった。

(単位: TEU)

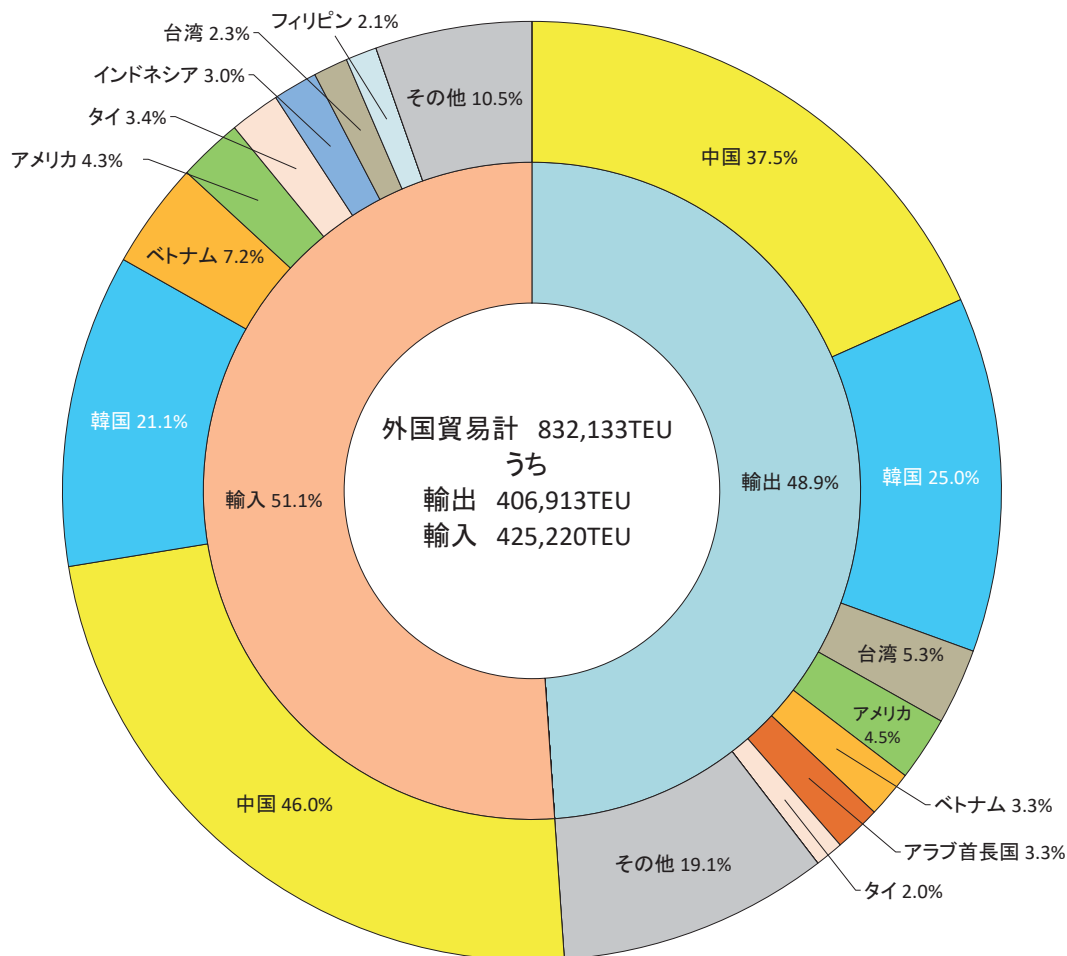
区分	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	
					数量	前年比
博多港全体	897,124	920,149	953,548	960,085	893,301	93.0%
輸移出	439,258	451,920	471,276	472,708	441,499	93.4%
輸移入	457,866	468,229	482,272	487,377	451,802	92.7%
うち外国貿易	843,188	848,612	882,199	903,566	832,133	92.1%
輸出	406,526	409,217	432,810	441,367	406,913	92.2%
輸入	436,662	439,395	449,389	462,199	425,220	92.0%
うち内国貿易	53,936	71,537	71,349	56,519	61,168	108.2%
移出	32,732	42,703	38,466	31,341	34,586	110.4%
移入	21,204	28,834	32,883	25,178	26,582	105.6%

【国際海上コンテナ取扱個数の推移】



(2) 外国貿易 (ダイレクト)

① 相手国別

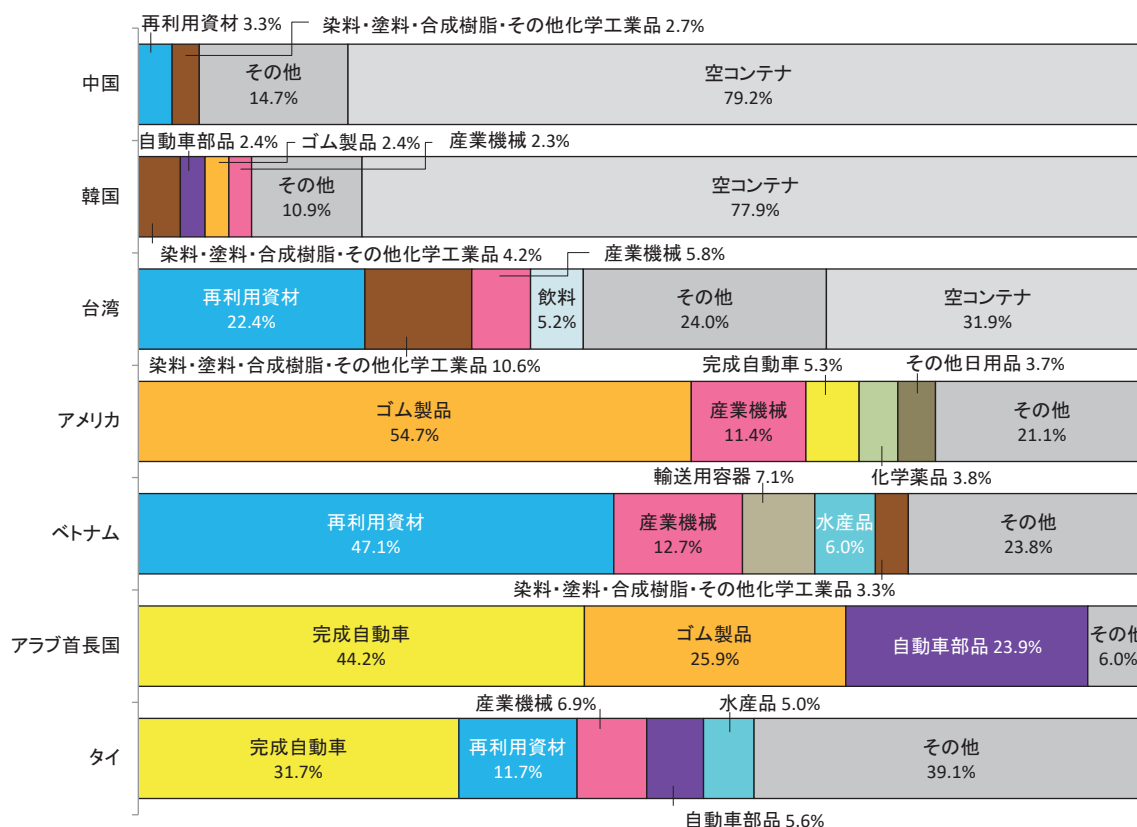


※端数処理のため、合計が100%にならない場合がある。

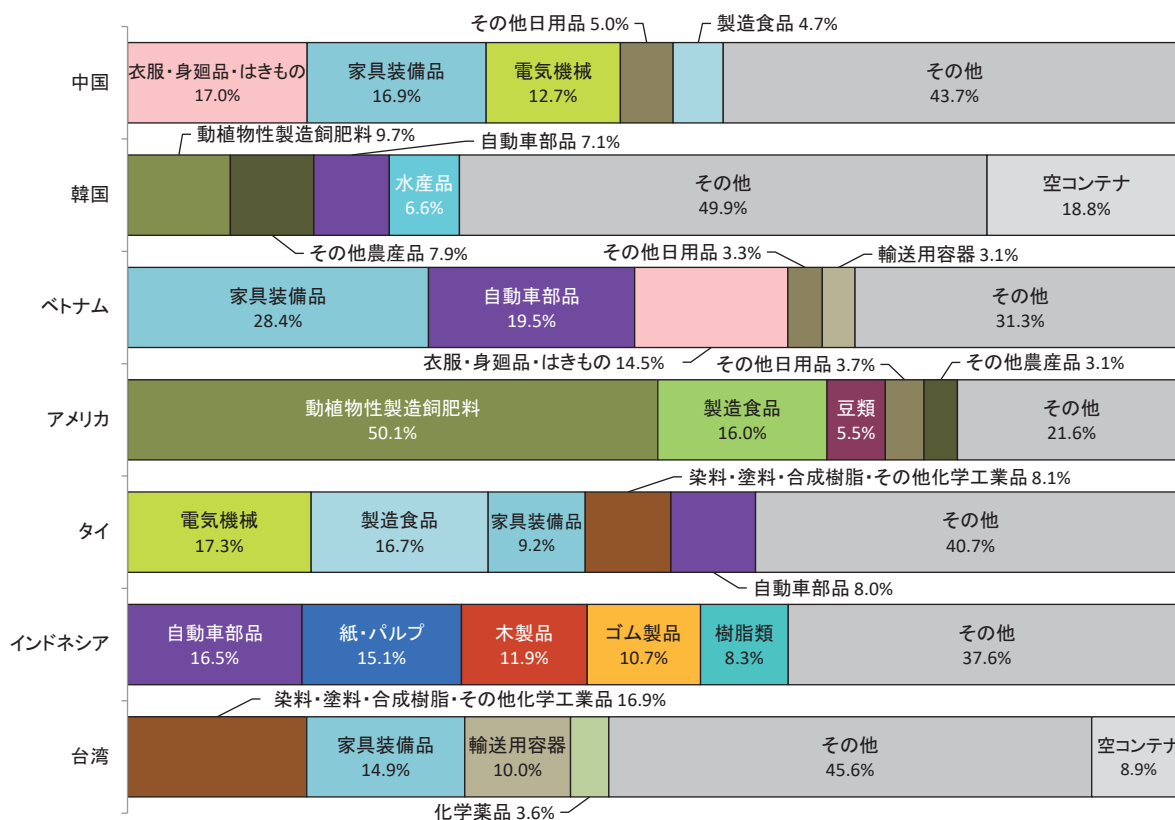
(単位: TEU)

順位	輸出			輸入		
	最終船卸国	貨物量	構成比	最初船積国	貨物量	構成比
1	中国	152,465	37.5%	中国	195,727	46.0%
2	韓国	101,714	25.0%	韓国	89,693	21.1%
3	台湾	21,739	5.3%	ベトナム	30,461	7.2%
4	アメリカ	18,420	4.5%	アメリカ	18,460	4.3%
5	ベトナム	13,530	3.3%	タイ	14,418	3.4%
6	アラブ首長国	13,339	3.3%	インドネシア	12,793	3.0%
7	タイ	8,148	2.0%	台湾	9,874	2.3%
8	マレーシア	7,258	1.8%	フィリピン	8,937	2.1%
9	中国(ホンコン)	7,102	1.7%	マレーシア	6,765	1.6%
10	南アフリカ	4,599	1.1%	中国(ホンコン)	6,554	1.5%
—	上記以外その他	58,599	14.4%	上記以外その他	31,538	7.4%
	合計	406,913	100.0%	合計	425,220	100.0%

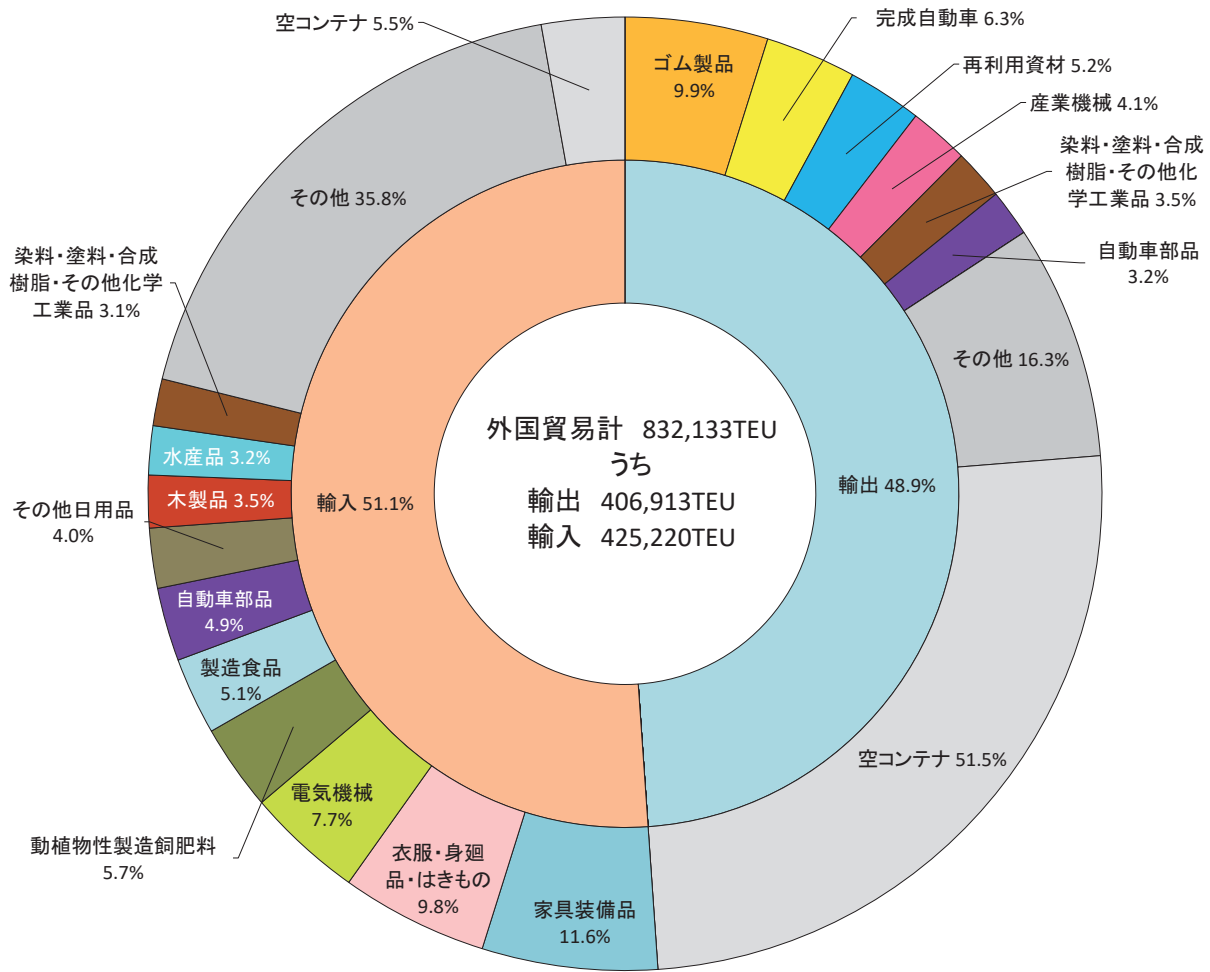
ア. 輸出



イ. 輸入



② 品種別

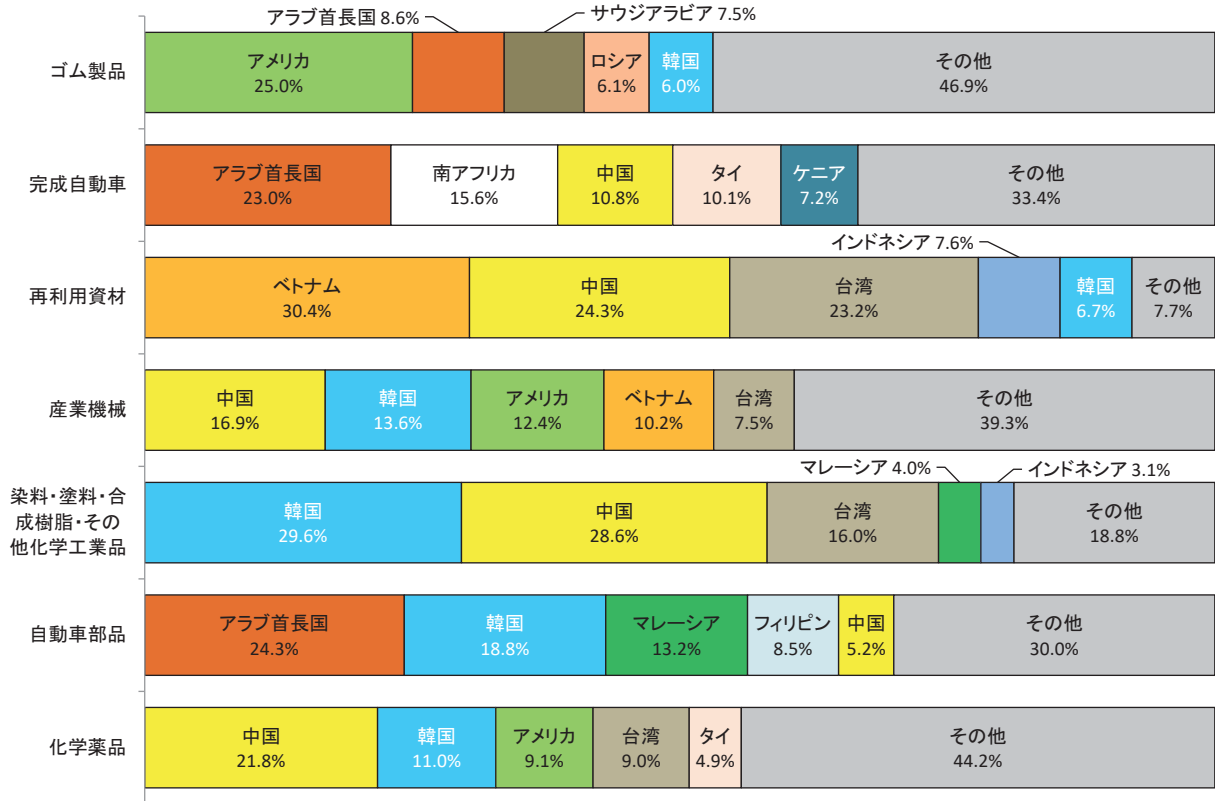


※端数処理のため、合計が100%にならない場合がある。

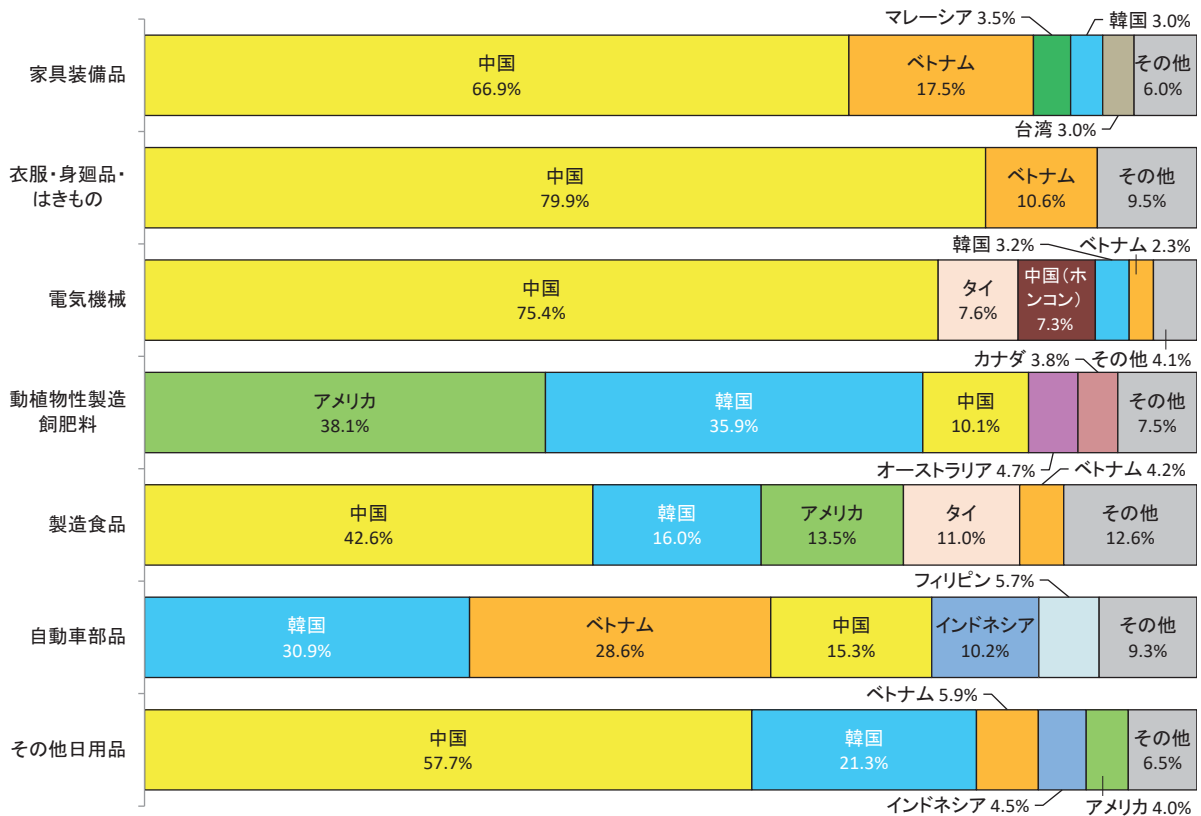
(単位: TEU)

順位	輸出			輸入		
	品 種	貨物量	構成比	品 種	貨物量	構成比
1	ゴム製品	40,269	9.9%	家具装備品	49,441	11.6%
2	完成自動車	25,605	6.3%	衣服・身廻り品・はきもの	41,556	9.8%
3	再利用資材	20,978	5.2%	電気機械	32,905	7.7%
4	産業機械	16,825	4.1%	動植物性製造飼肥料	24,282	5.7%
5	染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品	14,353	3.5%	製造食品	21,814	5.1%
6	自動車部品	13,167	3.2%	自動車部品	20,713	4.9%
7	化学薬品	7,719	1.9%	その他日用品	16,925	4.0%
8	輸送用容器	5,222	1.3%	木製品	14,789	3.5%
9	製造食品	4,820	1.2%	水産品	13,790	3.2%
10	取合せ品	4,101	1.0%	染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品	13,233	3.1%
—	上記以外その他	44,369	10.9%	上記以外その他	152,339	35.8%
—	空コンテナ	209,486	51.5%	空コンテナ	23,433	5.5%
	合 計	406,913	100.0%	合 計	425,220	100.0%

ア. 輸出

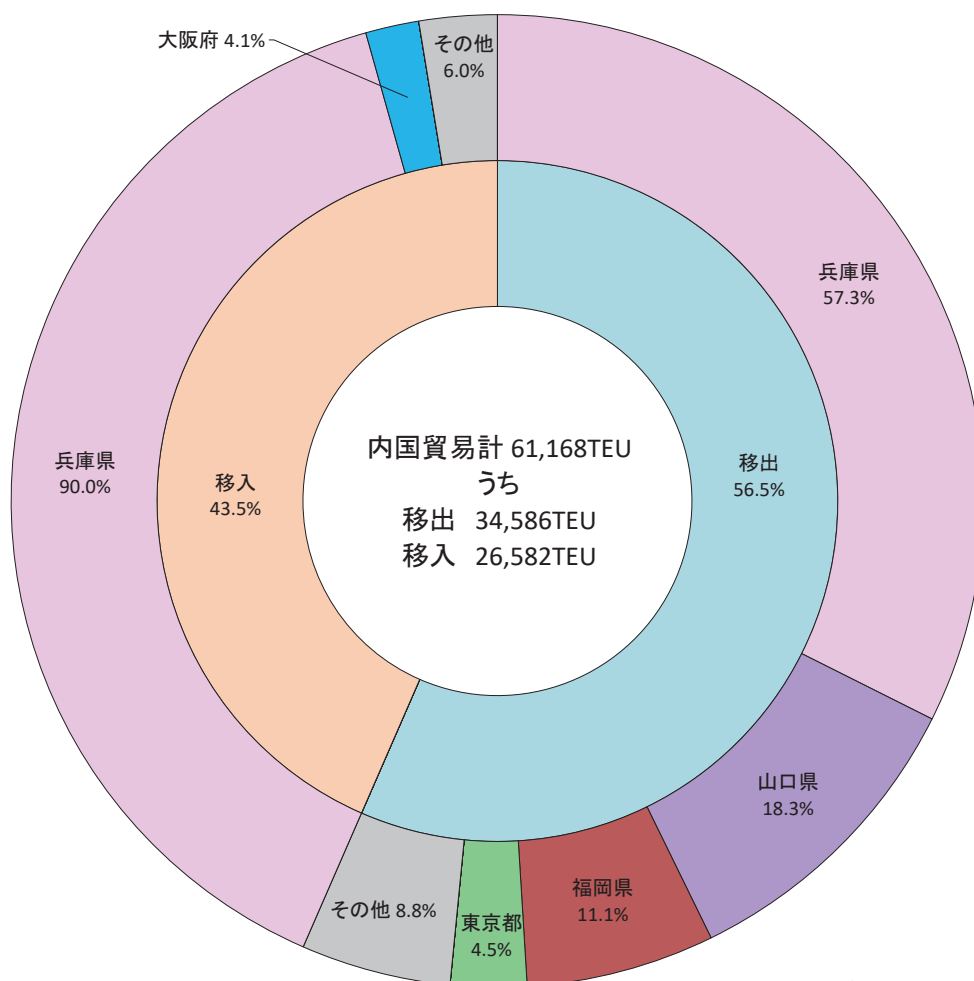


イ. 輸入



(3) 内国貿易（フィーダー）

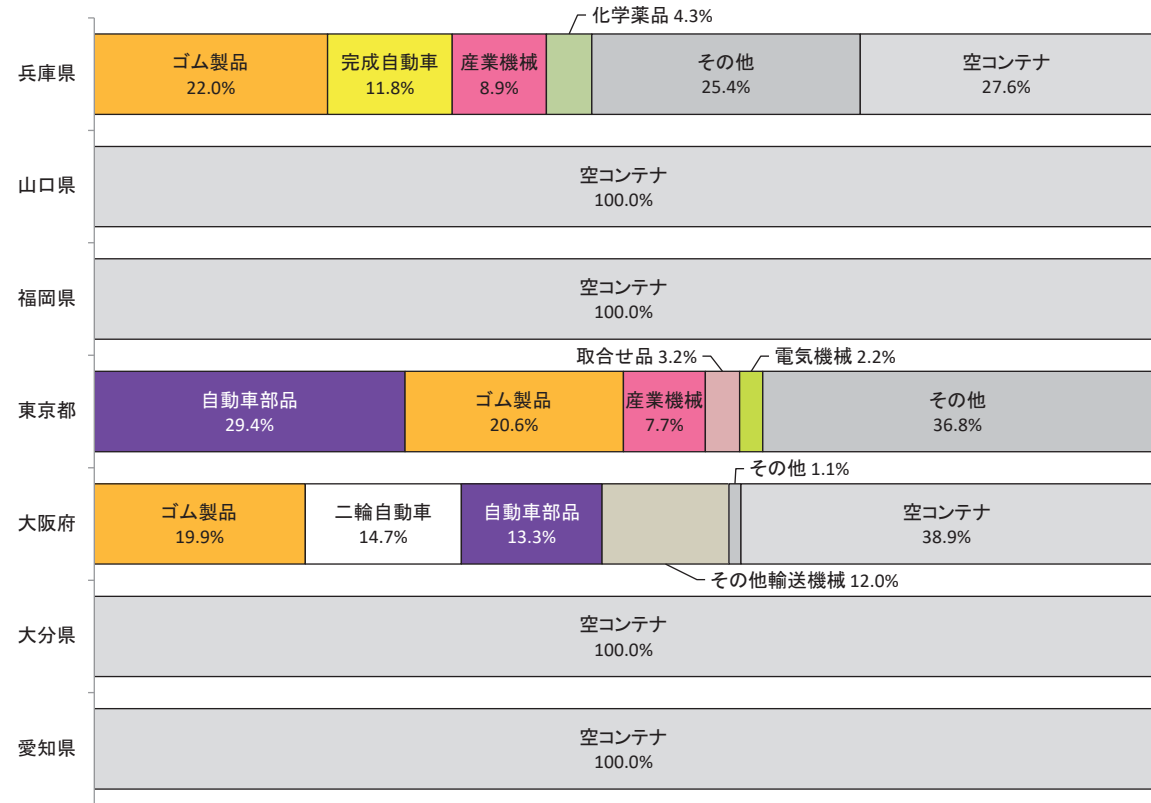
① 都道府県別



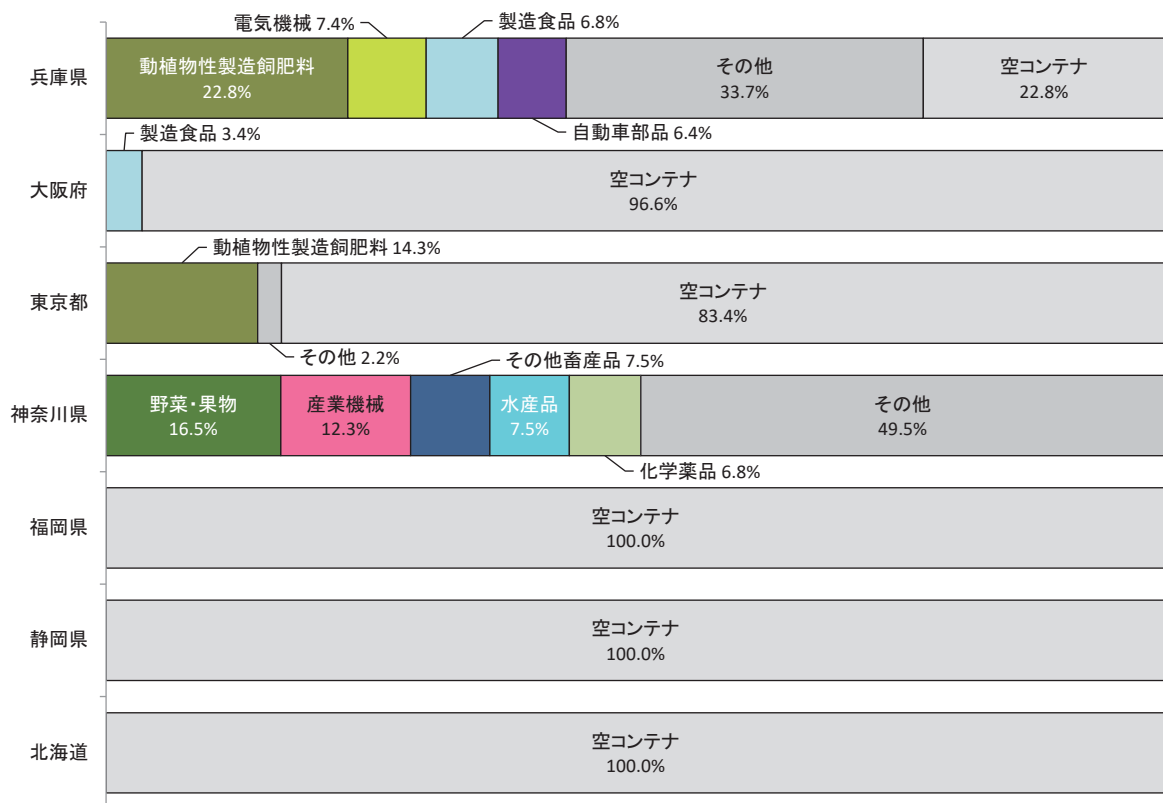
(単位: TEU)

順位	移出			移入		
	仕向都道府県	貨物量	構成比	仕出都道府県	貨物量	構成比
1	兵庫県	19,816	57.3%	兵庫県	23,912	90.0%
2	山口県	6,338	18.3%	大阪府	1,086	4.1%
3	福岡県	3,833	11.1%	東京都	447	1.7%
4	東京都	1,550	4.5%	神奈川県	400	1.5%
5	大阪府	617	1.8%	福岡県	352	1.3%
6	大分県	553	1.6%	静岡県	153	0.6%
7	愛知県	484	1.4%	北海道	120	0.5%
8	宮崎県	388	1.1%	愛知県	58	0.2%
9	高知県	350	1.0%	大分県	22	0.1%
10	静岡県	284	0.8%	岡山県	20	0.1%
	上記以外その他	373	1.1%	上記以外その他	12	0.0%
	合計	34,586	100.0%	合計	26,582	100.0%

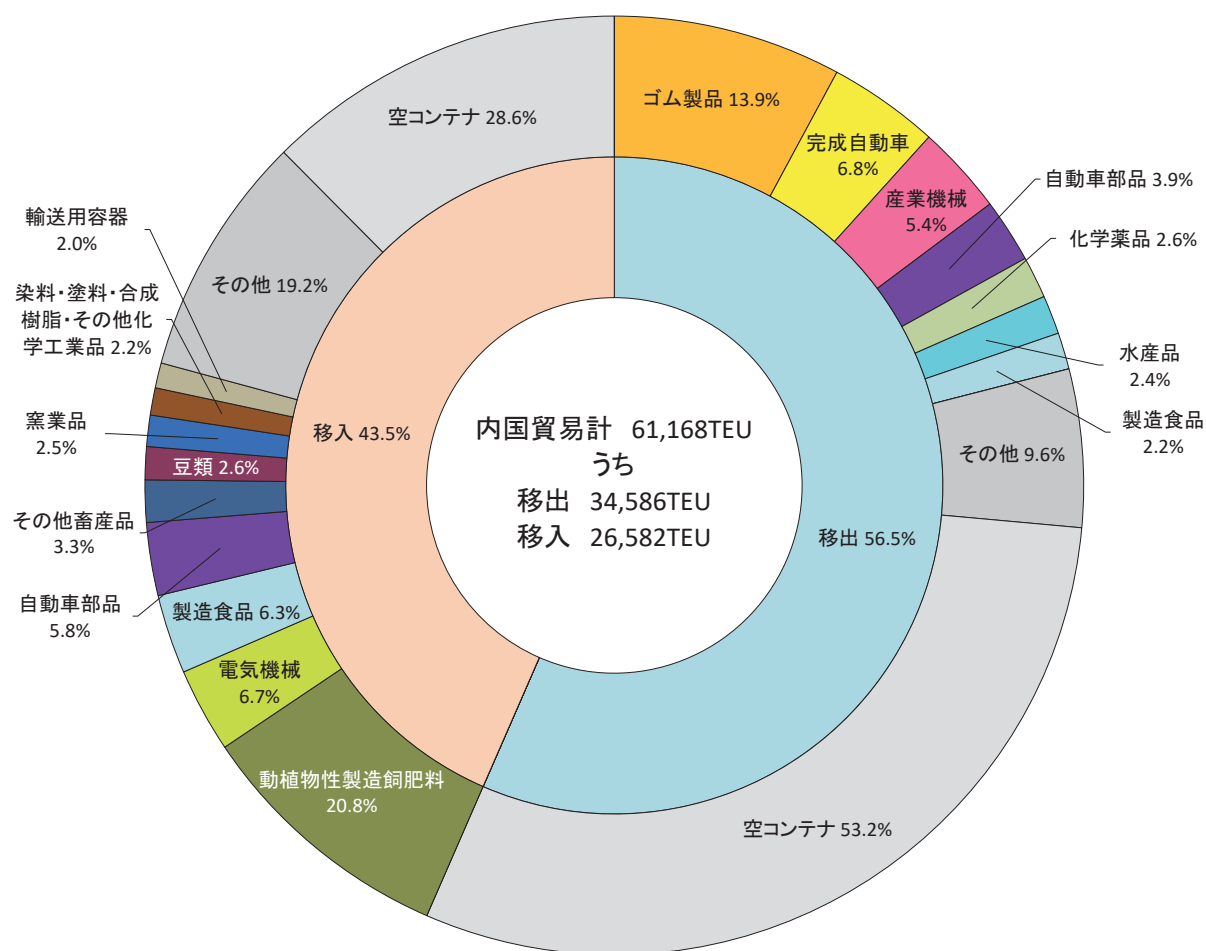
ア. 移出



イ. 移入



② 品種別

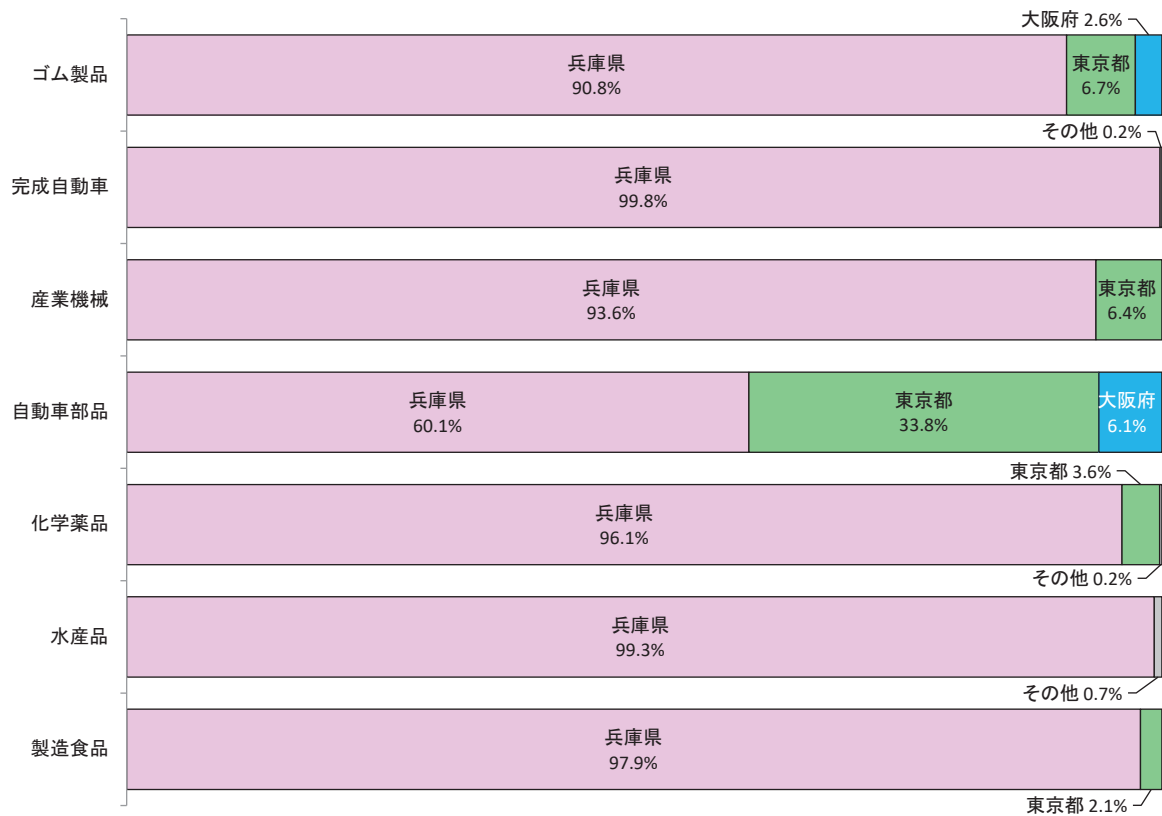


※端数処理のため、合計が100%にならない場合がある。

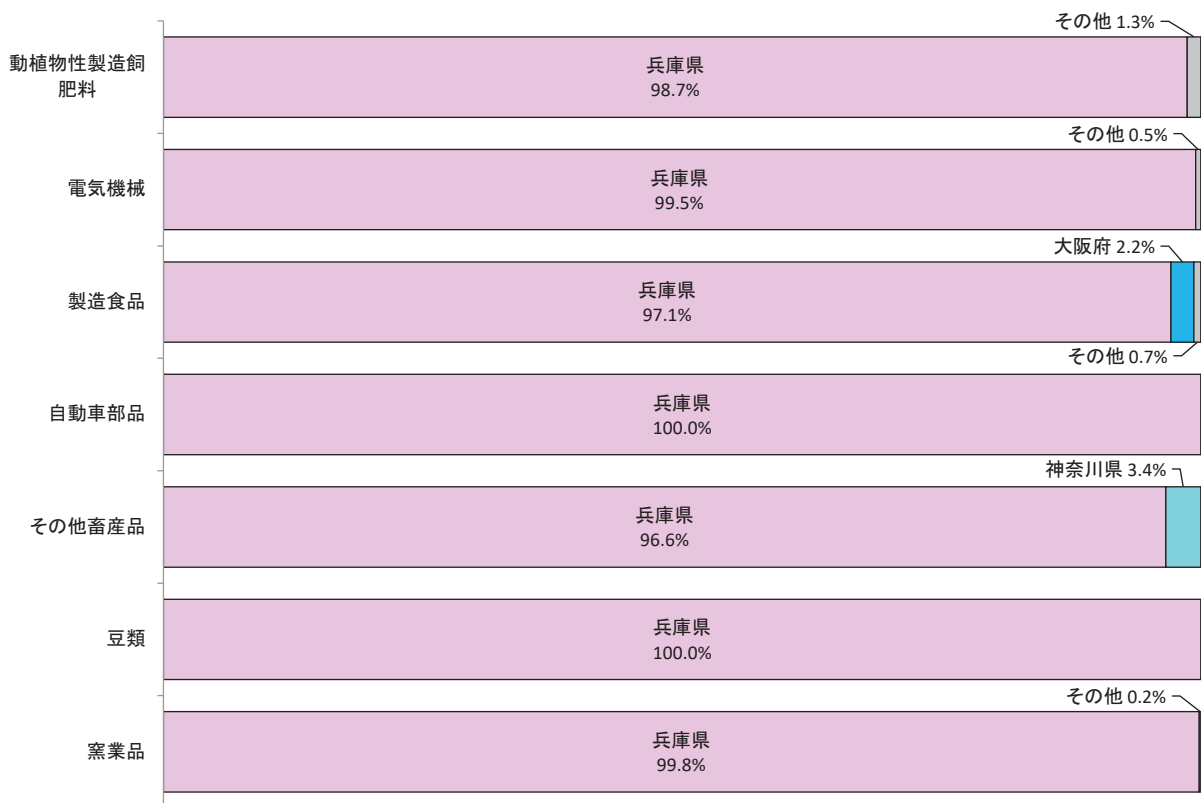
(単位: TEU)

順位	移出			移入		
	品 種	貨物量	構成比	品 種	貨物量	構成比
1	ゴム製品	4,811	13.9%	動植物性製造飼肥料	5,530	20.8%
2	完成自動車	2,339	6.8%	電気機械	1,781	6.7%
3	産業機械	1,883	5.4%	製造食品	1,670	6.3%
4	自動車部品	1,346	3.9%	自動車部品	1,537	5.8%
5	化学薬品	882	2.6%	その他畜産品	888	3.3%
6	水産品	816	2.4%	豆類	694	2.6%
7	製造食品	771	2.2%	窯業品	658	2.5%
8	二輪自動車	405	1.2%	染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品	574	2.2%
9	測量・光学・医療用機械	241	0.7%	輸送用容器	528	2.0%
10	再利用資材	206	0.6%	水産品	470	1.8%
—	上記以外その他	2,473	7.2%	上記以外その他	4,644	17.5%
—	空コンテナ	18,413	53.2%	空コンテナ	7,608	28.6%
	合 計	34,586	100.0%	合 計	26,582	100.0%

ア. 移出



イ. 移入



4. 国内海上コンテナ

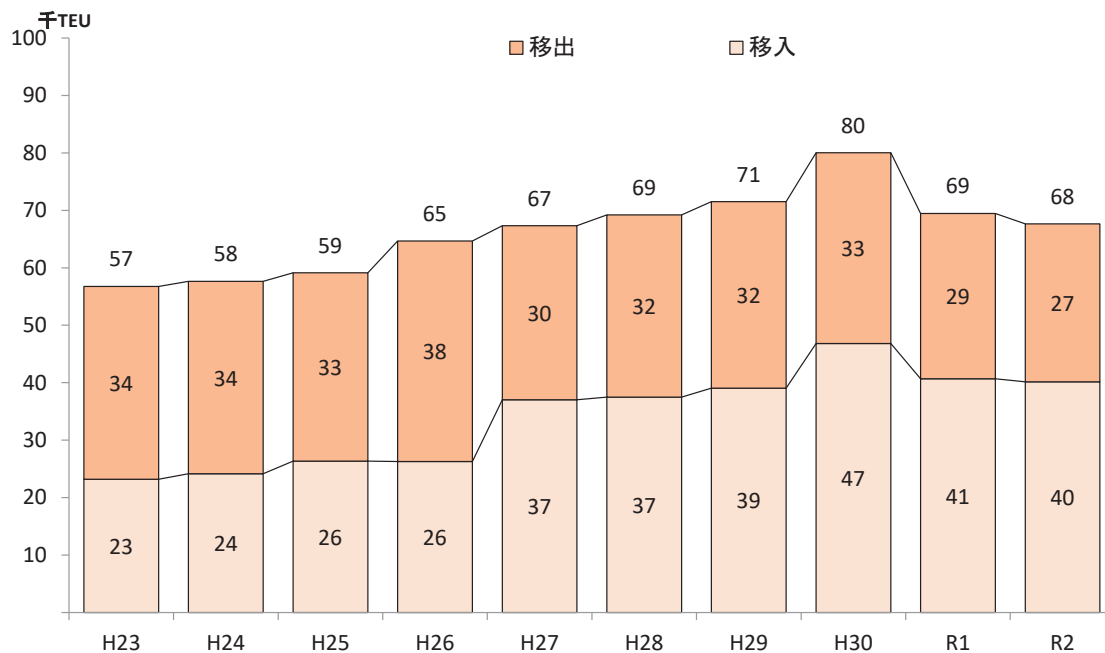
○ 国内海上コンテナ取扱個数の推移

国内海上コンテナ取扱個数は、博多港全体で 67,658TEU（前年比 97.4%）であった。うち、移出は 27,492TEU（同 95.6%）、移入は 40,166TEU（同 98.7%）であった。

（単位：TEU）

区分	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	
					数量	前年比
博多港全体	69,197	71,498	80,021	69,461	67,658	97.4%
移出	31,718	32,462	33,192	28,772	27,492	95.6%
移入	37,479	39,036	46,829	40,689	40,166	98.7%

【国内海上コンテナ取扱個数の推移】



5. フェリー航送車両トン数

○ フェリー航送車両トン数の推移

（単位：トン）

区分	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	
					数量	前年比
移出入計	2,459,465	2,475,885	2,602,335	2,270,965	2,061,665	90.8%
移出	1,238,545	1,223,135	1,348,095	1,149,520	1,030,655	89.7%
移入	1,220,920	1,252,750	1,254,240	1,121,445	1,031,010	91.9%

6. 船舶乗降人員

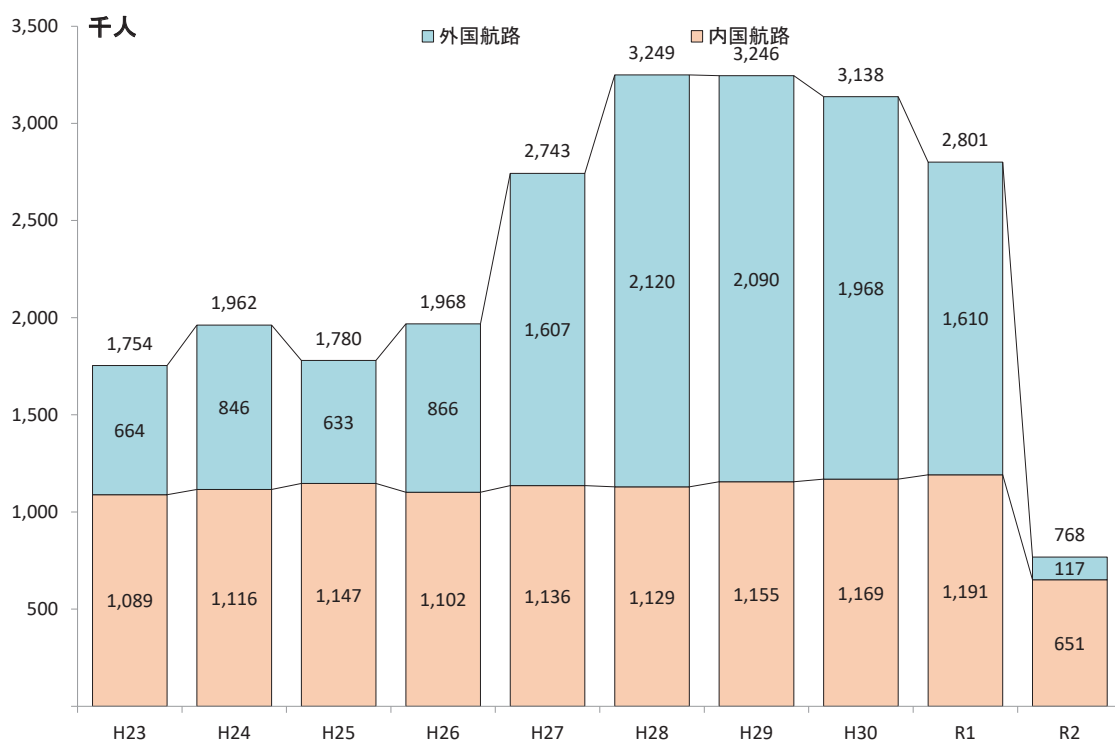
(1) 船舶乗降人員数の推移

船舶乗降人員数は、博多港全体で 767,927 人(前年比 27.4%)であった。うち、外国航路は 116,901 人(同 7.3%)、内国航路は 651,026 人(同 54.7%)であった。

(単位:人)

区分	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	
					人員	前年比
博多港全体	3,249,241	3,245,514	3,137,545	2,800,804	767,927	27.4%
乗込人員	1,636,212	1,636,975	1,582,811	1,413,963	386,288	27.3%
上陸人員	1,613,029	1,608,539	1,554,734	1,386,841	381,639	27.5%
うち外国航路	2,120,035	2,090,345	1,968,427	1,609,678	116,901	7.3%
乗込人員	1,057,442	1,042,757	981,314	802,074	57,598	7.2%
上陸人員	1,062,593	1,047,588	987,113	807,604	59,303	7.3%
うち内国航路	1,129,206	1,155,169	1,169,118	1,191,126	651,026	54.7%
乗込人員	578,770	594,218	601,497	611,889	328,690	53.7%
上陸人員	550,436	560,951	567,621	579,237	322,336	55.6%

【船舶乗降人員数の推移】



(2) うち外国航路船舶乗降人員数の推移

外国航路の乗降人員数のうち、韓国航路は 26,158 人（前年比 9.9%）、不定期航路は 90,743 人（同 6.7%）であった。

(単位:人)

区分	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	
					人員	前年比
外国航路全体	2,120,035	2,090,345	1,968,427	1,609,678	116,901	7.3%
乗込人員	1,057,442	1,042,757	981,314	802,074	57,598	7.2%
上陸人員	1,062,593	1,047,588	987,113	807,604	59,303	7.3%
うち韓国航路	427,476	406,513	366,870	263,572	26,158	9.9%
乗込人員	212,190	201,291	180,756	130,138	12,376	9.5%
上陸人員	215,286	205,222	186,114	133,434	13,782	10.3%
うち不定期航路	1,692,559	1,683,832	1,601,557	1,346,106	90,743	6.7%
乗込人員	845,252	841,466	800,558	671,936	45,222	6.7%
上陸人員	847,307	842,366	800,999	674,170	45,521	6.8%

【外国航路船舶乗降人員数の推移】

